

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

|                  |    | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など   |
|------------------|----|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・<br>体制整備      | 1  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 4  |               |     | ・事故発生に繋がらぬ環境面には注意を払い支援にあたる   |
|                  | 2  | 職員の配置数は適切であるか   | 4  |               |     | ・状況に応じて生活介護スタッフにフォローに入ってもらい支援を行なっている   |
|                  | 3  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 3  |               | 1   | ・建物のバリアフリー化は不十分な所はあるが、研修等で支援技術を学ぶ機会を設けている<br>・一部検討が必要な箇所あり                   |
| 業務改善             | 4  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか                | 4  |               |     |  |
|                  | 5  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 4  |               |     |  |
|                  | 6  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 4  |               |     |  |
|                  | 7  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | 4  |               |     | ・法人として年1回の第三者評価実施  |
|                  | 8  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 4  |               |     | ・今後、オンラインでの研修の場への参加も行う<br>・所内、外部の研修に参加でき向上する機会を設けられている                       |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 9  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 4  |               |     |  |
|                  | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 4  |               |     | ・公的な区分指標等を活用   |
|                  | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 4  |               |     |  |
|                  | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 4  |               |     | ・発達段階、必要なニーズ合わせたプログラムの作成、グループ編成を行なっている<br>・創作、音楽、運動等バランスをみてプログラムを組むように配慮している |
|                  | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | 3  |               | 1   | ・状況下内での設定修正等行い支援に努める休日等の家庭での支援、課題等は必要に応じて対応していきたい                            |
|                  | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか            | 4  |               |     |  |
|                  | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             | 4  |               |     | ・活動内容を事前に共有している、必要に応じて活動実施案を作成し内容、役割を周知している                                  |

|              |    |  |   |   |   |  |
|--------------|----|--|---|---|---|--|
|              | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                   | 4 |   |   | ・終了後、朝会にて活動を振り返り共有している                                       |
|              | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | 4 |   |   |  |
|              | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                             | 4 |   |   |  |
|              | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか                                    | 4 |   |   |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 4 |   |   | ・モニタリング時には子どもの様子、課題等伝える                                      |
|              | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 4 |   |   | ・保護者を通じ確認のほか下校時に引き継ぎ内で確認を行う(2名)                              |
|              | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             | 2 | 2 |   | ・保護者を通じ医療と連携を図る<br>・現在、医療的ケアが必要な児童はいないが、今後に備えて具体的なマニュアル作成を検討 |
|              | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 4 |   |   | ・利用児個別での情報共有はないか、施設としての情報収集は見学等を通じて行なっている                    |
|              | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     | 4 |   |   | ・要望があった場合、保護者の許可のもと情報を提供する                                   |
|              | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | 4 |   |   |  |
|              | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか                                  |   | 1 | 3 | ・保護者へのアンケート等で意見を聞きながら、要望があれば検討していきたい                         |
|              | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか   | 4 |   |   | ・法人を介して代表者が参加  |
|              | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | 4 |   |   | ・連絡帳、電話連絡等通じて行う  |
|              | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       | 4 |   |   | ・可能な範囲で個別対応にて取り組む  |
| 保護者への説明責任等   | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか                                      | 4 |   |   | ・実費負担が生じる際は連絡帳等で伝える  |
|              | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                              | 4 |   |   |  |
|              | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                          | 4 |   |   | ・2020年度は感染症対策として開催を控える                                       |

|         |    |   |   |  |  |  |
|---------|----|---|---|--|--|--|
|         | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 4 |  |  | ・法人として対策部門を設置  |
|         | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 4 |  |  | ・月1回の活動通信等で発信している  |
|         | 35 | 個人情報に十分注意しているか  | 4 |  |  |  |
|         | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか  | 4 |  |  |  |
|         | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | 4 |  |  | ・2020年度は感染症対策として開催を控える   |
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 4 |  |  |  |
|         | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 4 |  |  | ・行なっているが色々な場面を想定して訓練を行う必要性を感じる   |
|         | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 4 |  |  | ・人権擁護委員会からの研修、課題定義等を行い振り返るほか最新の情報を取り入れる<br>・虐待防止マニュアルの振り返りや人権について考える、機会を設けて話し合いを行なっている |
|         | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 4 |  |  |  |
|         | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 4 |  |  | ・保護者を介して情報収集し、看護師、栄養士に伝達している   |
|         | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 4 |  |  |  |